京城日報
十日夕刊

露國の政變

▲閣員逮捕さる
講和締結の要求を爲す

過激派は露都を占領し臨時政府閣員全部を逮捕せり而して此の運動の中心人物たるレニン氏は直ちに休戰を行ひ講和を締結す可しとの要求を爲したり(露都電報)

▲過激派 諸官公衙占領

武裝したる水兵及過激派の兵は命令に從ひ政府御用通信者及び諸事務所をも始め中央電信局、國立銀行及び代行議會場なるメリー宮殿を占領せり尚代行議會は會議停止を命せられたるに拘らず會議を續行し居れり(露都電報)

▲益火の手を擧ぐ

既報の如く露都に於ける過激社會黨一派の政權爭奪陰謀は益々火の手を擧げ政府反對熱を盛んに鼓吹し立法議會の召集を威嚇し其の陰謀の爲め露都は又復混亂狀態に陷る可しと豫想せらるニキーチン內相は各驛執政官に訓令を發する等之が鎮壓に努め居るも七日に至り露都電報は過激派の爲めに差押へらるゝに至りたり(哈爾賓特電)

▲掠奪盛んに行はる

露國各地に於ける無政府的狀態は益々激甚にして各地に於ける兵士等の掠奪は盛んに行はれ其の罪狀は宛然馬賊の横行と異ならず今や露軍の給與は極めて不足し寒氣を防ぐ能はざる狀態にあり西比利亞各地の軍人は續々引き揚げつつあり(長春特電)

○英軍新陣地構成

七日ヘーグ元帥公報に依れば我軍は引續きパッスチエンデール高地及び附近にて新陣地を構成しつゝあり六日我軍の獲たる捕虜四百名中二十一名は將校なり(倫敦電報)

○伊太利軍の退却

伊太利軍は秩序整然としてリヴエンザ方面に退却せり(羅馬電報)

○陸北上命令撤回

陸榮廷氏に對し北上を命ずる命令は七日官報局に交付されしも陸氏より急電あり多少妥協の端緒を得たるものか該命令は撤回されたり(北京特電)

○勸銀支店設置

政府は日本勸業銀行大阪支店設置の必要を認め近く之か決定を見るべしと(東京特電)

○品評展覽會開會

木浦府務安郡聯合生産品々評會及び聯合教育品展覽會は十日午前十時會場なる木浦小學校庭にて開會式を擧げ閉式後佐藤會長橋本府尹及び來賓一同は會場を一巡し終りて一般の縱覽に供せり出品點數は三千八百六十八、同參考品八百二十、教育品六千五百四十二、同參考品八百三點にして盛會なり其他總督府道よりの參考品陳列等あり(木浦特電)

○大倉男北行

大倉喜八郎男は木村茂氏外隨行三名を從へ十日朝さくら丸にて釜山に上陸午前十時半發列車にて北行せるが[illegible]

◎露獨單獨講和奈何
結果は失ふ所大にして得る所少なし
某有力消息通談

最近露國大政變の結果[illegible]の如くの街單獨講和說を出したる樣なるが右に付露國に緣故深き某有力消息通の觀測に曰く

▲露國の變化 け到底常識的の判斷を許さず從つて今後の亦吾人の豫測し難き事なるも露國の對獨單獨講和はケレンスキー內閣に變るべき國家統治機關成らず國內亂れて麻の如きに至らんか自然的に全く對獨墺の戰備を撤し一種の講和狀態に至るやも圖られざれど然らざる限り露國の大局より觀察し其の單獨講和の行はるべき理由の存在を知るに苦しむなれば從來日本及び米國は露國に對し

▲物資の供給 並に其の公債の應募を行ひ陰に陽に援助をなせし事大方ならず今後も尚は東情の許す限り之れを行はんとしつゝあるに[illegible]

[illegible]露國の陸を許さゞるも或は勢ひの趨く所[illegible]

▲極東方面 は吾國竝に米國よりいかなる侵略を受くるやも圖り難し又假令世界に失ふ幾許ぞ露國の單獨講和によりて獲得する利益は對獨戰備の撤退のみにて到底失ふ所の大なるに如かざるなり恐らく單獨講和說は猶ほ根底浅からずと傳へらるゝ露國內親獨派の[illegible]なるべし乃ち獨逸側は露國との講和を締結せば東部方面戰線の兵力を西部並に伊墺方面に分割し得べく其の不利なるは勿論にて獨逸は常に[illegible]

◎黑龍問題險惡
[illegible]

◎持地遞信局長 ◎渡邊法院長通過 ◎齋藤警察部長北行 ◎教育視察團北上
[illegible]

▲機會ある
[illegible]

◎硯辭交換
[illegible]

◎總監開通式
[illegible]

◎稅關長會議
[illegible]

◎南鮮局長會議
[illegible]

◎五千五百萬
[illegible]

◎高瀨台名會社擴張
[illegible]山本町二丁目絹糸布貿易商高瀨[illegible]は京城、群山、木浦、元山、平壤、[illegible]水原等の各地に支店を有し居るが今回其組織を革め合名會社となし尚一層其營業を擴張すべしと[illegible]永政治郎、高瀨豐治郎、高瀨平治郎の諸氏なりと

◎經學院講演會

經學院にては十日午後二時より講演會を開催し副提學李容植子の「君子道」[illegible]の講演あり又[illegible]

◎講和締結聲明
[illegible]

◎曹公使宣戰[illegible]
[illegible]

◎閩龍の爭を止めて 西南各省に打電

馮總統は日本[illegible]と協定の通信に接し憂慮の狀あり八日夜汪外交總長は見劉の爲め使者を佛蘭西病院に派し速かに事務を執らん事を勸め同時に西南各省に打電して閩龍の爭ひを止め大局に著眼せん事を以て[illegible]

◎四川軍死傷算なし

雲南軍は四川軍に對して攻撃を開始し四川軍の死傷算なし(上海電報)

彼れ此れ
[illegible]

◎湖南線より

十一月八日 阜天

湖南線の沿道、殆んど刈られて稻塚纍々たり、豊作と高値に農民喜色溢ふる。貧弱なる部落の中央に、堂々たる瓦葺き日本建の農家を見る、內地人にはあらずといふ。日本家主は李氏朴氏なり多くの人。

○盃を手にせば、長鯨の百川を吸ふが如く、醉へば高談雄辯四筵を驚かす、前の鎮海提督、上泉中將。大日本主義鼓吹の爲め、單身全國に行脚すと、何時も元氣也。

地方御注文は特に便宜迅速御送付可致候
和洋金物一式
佐藤半次郎商店
京城本町三丁目

謹告
當店儀永年高瀨支店名儀にて營業中は深厚なる御引立を蒙り以御蔭無事經營し來り候段難有御禮申上候
却說今回合名會社に革め責任社員及び本支店の所在地を左記の通り相定め從來の營業を其儘繼續致す事に仕り候間何卒倍舊の御愛顧御引立を蒙り度改名之御挨拶を兼此段御挨拶申上候 敬具
高瀨合名會社本店釜山府本町二丁目
支店 京城本町二丁目 平壤 大和町
代表社員 高瀨政太郎
社員 福永政治郎
同 高瀨豐治郎
同 高瀨平治郎

保險金受領廣告
一金壹千圓也 被保險人 小林謙次郎
右は日本生命保險株式會社と保險契約締結致居候處今同死亡に就ては頭書の金額同社朝鮮出張所を經て領收仕候に付同社の支拂の迅速なる事を謹告候也
大正六年十一月八日 京城
受取人 小林慶一郎

ネル新柄シャツ 壹着金貳圓より
ネクタイとカーラー
―其他洋服附屬品各種―
本店 東京神田南神保町
創業 明治五年
ツカタニ出張店
京城本町 電話一三六番

最新式クリニング
和洋洗濯
京城本町二丁目五十五
有江洗濯所
電話九〇二番
洋服類其他毛物一切迅速丁寧に勉强致候間御引立奉希上候

噴火毎に低くなる
阿蘇山と噴火の記錄

阿蘇山爆發說の根據ある事は既報の如くであるが此の報一度社會に發表さるゝや世人の恐愕は一通りでない今既往に於ける阿蘇山噴火の歷史に就て某博士の語る處に依れば同山の活動に就いては寛分動は永年間）同千八百十四年乃至十五年（文化十一年）等の噴火は劇烈を極めたやうであつた、明治年間になつてからも同五年と十七年の活動は

▽噴る激しく 四十四年の噴火に至つては非常な見物であつた阿蘇山はその外輪山が今日の樣に低くならぬ前は盛に活動して居た頃には餘程高い山であつたらうそれは山から流れ出た熔岩が一部は菊池川の下流から熊本（岩）お西は菊池川の下流から熊本松橋の邊まで南は八代まで東は日向の延岡附近まで

▽東は豐後の 臼杵さで北は同森迄達して其廣さは實に一萬二千三百尺徑九里を有する富士の熔岩が流出した城よりも廣いのでも想像がつく其の高山が時々の大噴火に依つて次第に低くなつたのであるから同山が活動して居る以上何時爆發せぬとも限らぬと言ふ事は過去の記錄に依つて想像されるのである

▽古い記錄が ある、其最古のものは延暦十五年山上の池が突然涸れて時人は大に驚き騷ぎ其の後噴火を認む可きものが二十餘回あつて殊に西暦千二百六十五年（文永二年）同千七百六十五年（明和二年）同千七百七十二年（安

□聖上陛下
京都大學行幸

天皇陛下には十日朝京都大學へ行幸遊ばされ八點の天覽品に就き夫々說明を聞し召され還幸の途學習院離宮に向はせられ此所に御待受けの皇后陛下と苑内の秋を愛でさせ給ひ御同列にて還幸あらせられたり（京都特電）

紙幣一萬圓の僞造
共謀者三名の豫審決定す

慶北龍泉郡龍門面下鶴洞安埰（三）同道奉化郡法田面於旨里李定洙（三）京城孝子洞藥種商金錫夏（三七）等は外三名の内鮮人と共謀し本年五月中金錫夏方にて支那紙幣十圓券一千九十九枚（一萬九百九十圓）を僞造して將に滿洲地方に高飛びせんとする所を三名共京城憲兵分隊の手に逮捕され京城地方法院に於て豫審終結の上有罪と決し此の程同法院の公判に附せられたり

朝鮮輕鐵に乘つて
◆◆十一月一日から開通した◆◆
大邱河陽間十五哩を往復するの記

この驛　京釜線に乘つて、大邱驛を通り過ぎた人は、その驛の構内に沿うたところに、玩具の機關車を結びつけたやうな感じのする、小さな汽車が締ずく箱を離れて、それに

◆◆狹い軌道 に納まつて、勇ましく黑い煙を吐きながら駐車してゐるのを御覽になつたことだらうと思ふ。これが今度、十一月一日から假營業を許され、河陽大邱間十五哩を運轉することになつた輕鐵。卽ち牟田口元學、佐藤潤象氏等が、數年前から手に唾して作り上げた朝鮮輕便鐵道株式會社の

◆◆働き手 なのである。滅多なことを申すと『山椒は小粒でもヒリヽと辛いよ』なりが矮さくたつて莫迦にして貰ふまいぞ、小汽車君が、憤り出すかも知れないと思ふ程ど、朝鮮輕鐵はこれを小にしては大邱附近の商圈擴張、延ひては南鮮地方の開發、更にこれを大にしては朝鮮に於ける國家的發展といふやうな

◆◆重い使命 を持つてゐるのだそうである。成程然うきいてみると、そんなものかとも思ふ。僕は鐵道からの路達、この機い機關に試乘してみようと思ひ立ちたることにした。八日の午前十一時大邱驛に着くと、支局主任の佐々木君が迎へに來て呉れて、一緒に驛の直ぐ横の輕鐵會社本社へ行つたが、牟田口社長も佐藤專務も留守、居合せた池上庶務課長、本支配人も不在とある。居合せた池上庶務課長、會計課の島田君などから大體の説明を聞いて、佐々木君と折柄來合せた大邱每日の池田君と共に、綿寸暇の客となる。列車は特等一、並等一、それに貨車一輛が聯結されてゐ

◆◆特等車は 一輛二十人、並等車は卅四人の定員で坐

◆◆線路に石 を置いた蟲の子供が、それから珍らしいものですから朝鮮の子供が聞きらぬので、時々脫線します』『まだ線路が固い汽笛を吹き鳴しながら軌り出した。會社を辭する時、分の發車時刻が來ると、君が小汽車君はその容體の割に高い氣魂しはいづれも寬濶、清潔、鳥渡電車に似て乘心地が悪い。十一時四十

なりますしと言つても電車の脫線と同じで些しも危險はありませんがね』なぞと、池上君から大分物騷な話しを聽かされて、内心聊か不安を感じてゐたが、借車に落ついて腰を下ろして見ると一向に脫線しさうな模樣もない。

◆◆輕便鐵道 の一驛だところか、徃て三十哩程前婚め驛錄、釜山鎭間の

し線路の所もない。これなら大丈夫だと一心に安心して窓外に眼を遣すと、列車はつ走つて居る。大邱を距る二哩位の途中本線と並行してゐる、やがて淡い新川の隄防があつて、そこから本線と別れた所から急に渡りて方向を轉じ今度は慶州街道に沿うて走る。時に

◆◆牛を牽く 牧童、草苅りの村童などが、牛を捨て鎌を振りながら、汽車と一緒に驅け出して來るのがある。一時間七哩の速力で驅つてゐる汽車が、兎もするとこれ等の腕白連の短かいコンパスに追越されさうになるのも奇觀である。汽車が此線第一の停車驛なる東村近い、踏切の所へ來ると翁の面のやうな

◆◆丁髷を戴 いた古雅な顏の持主の老鮮人踏切番が、つそり出て來て白い旗を振つて小春の温かい陽光を滿身に浴びながら立つてゐたのが、いかにも輕鐵にふさはしい趣きであつた（續く）―三好生―

◆朝鮮服の松村六々氏 支那漫遊中なりし松村六々氏は此程入京し目下朝鮮ホテル支配人猪原貞雄氏方に滯在中なるが氏は李完用伯を始めとして京城に於ける支那書畫愛藏家を歷訪の上書畫に關する意見の交換及び鑑定等をなし斯界の爲めに裨益する所あり今明日にて直ちに内地に向ふ可く寫眞は朝鮮服を纏ひたる松村氏と猪原氏の息義雄君

牡丹雪が降つた
日連絡船

京城では十日朝六時頃から雨降り午後四時頃より雪に變じ牡丹雪が降つた、北滿州は快晴の爲め十日朝の氣溫は零下二度一分であつたが、概して今年の天候は六北度低溫であつた、此の雪は午後二時まで一坪に三升六合であつたが概して今年の天候を豫測するに此の雪の降つたのは九日午後より夜中にかけて起つた黃海方面の低氣壓の影響であるが、目下支那北部に強性な高氣壓が擴張しつゝある模樣であるから、前記の低

◉北京に行く
米國富豪
トムソン氏語る

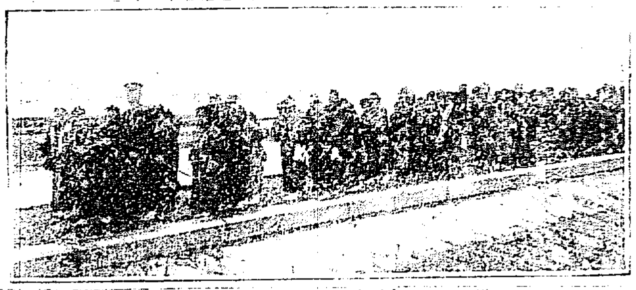
米國紐育の富豪トムソン氏及其の娘は在北京ファー、オースト、レビュー社長フィント氏夫婦同行十日朝さくら丸にて來釜午前十時半發特別列車を借り切り奉天へ直行せりトムソン氏は紐育に於て銀行鐵道其の他の事業を營み兄トムソン氏は豫て露國ペトログラードにて種々の事業を經營し居り

露兵の賊
邦人を慘殺す

の爲め起く途中なるも露國の形勢頗る危險多き狀態にあるより先づ北京に赴き打合せの模樣により露都に向ふか或は又兄を北京に迎ふるか何れかに決定す可しと語れり（京城特電）

哈爾賓電＝ブラゴエチエンスク由の邦人遊女數名が數十名の露兵の爲め……

◆京城高女生徒の遠足



山本氏一行の東京出發

神戶松昌洋行主山本唯三郎氏以下朝鮮虎狩隊一行二十名は十日午前八時半東京驛を出發したるが來る

八名列車に觸る
城東線天神橋筋踏切の椿事

九日午後六時十分梅田より天王寺に至る城東線天神橋筋踏切番が踏み切りを閉め忘れたるため列車通過し折柄通行中の者八名は車輪に觸れて重輕傷を負ひ内二名即死せり右負傷者の中助命覺束なき者あり（大阪特電）

大演習前記
大演習の中心地
史蹟に富む彥根
彥根にて　青霞生

（下）

◉山龍尾寺……

の湖國の名園である、……湖から水を引き近江八景になぞらへて造園されし小堀遠州が此處の庭園で内の八景も矢張藩主の遊宴所に充てられてゐる隱居の宿泊所になつて今日は樂々園に勝つ

忠南の大豆作

忠清南道に於て夜盜虫の發生あり其の被害猛烈を極め爲に收穫豫想高十九萬二千九十一石に減じ前年の實收……

觀覽に供し非常の盛會を極めたるが九日午後三時より同校に於て其の褒賞授與式を擧行し出品者は勿論土林道長官を初め多……

◉連絡船上陸客 九日午前八時五十分釜山入港新羅丸（二等）

讀者文藝 課題及び募集規定

大氣

小雪後晴れ

八月末日現在調査の收穫豫想高は二十七萬四百一石に達し之を前年の二十二萬一千六石に比し二割二分增收の見込なりしが九月上旬に至り各地[illegible]

◉公州公立農業學校品評會　公州公立農業學校に於ては本月七日より九日に至る三日間同校に於て第二回農產物品評會を開催し道内各學校の農產物其の他六百餘點を陳列し[illegible]

▲發文風强かるべし▲位置近況道▲示度七百六十二粍▲進行方向東▲記事降雪あるべし▲飛區域半[illegible]北道南道京畿道忠南北道

京都の國母陛下

皇后宮太夫男爵　大森鍾一氏謹話

兩陛下今度の行幸啓は桃山泉山各御陵に御親拜の上大孝を申べさせ給ひ　聖上には又大元帥陛下として大演習を總裁し國民振武の範を示させ給ふにあるは言ふまでもなし　兩陛下の

玉體は益々御健康

に渡らせられ　率直茶大國民と共に國家の隆昌を祝させ給ふの大御心は拜察するだに恐し、皇后陛下には恐れながら蠶都の風物については御書物の外實際には餘り詳しく御承知に成居られざるを以て今回の行啓を機とし御陵參拜を了らせられたる上は晴天の時期を見て御苑内一帶を御散策あらせられ先帝御降誕の御遺跡（祐の井）を初め大宮は所仙洞御所

昭憲皇太后御生家

舊一條邸の縣井並に陛下の御生家舊九條邸の松平學習に成らせられ外に學校離宮へも行啓せらせ外部之にては高等工藝、第一、市立第三高女に行啓、別に丹波綾部の郡是製絲會社へ行啓せらるゝなり其目的は結局女子教育と國產奬勵にて在らせらる陛下は女子教育には深き御趣味と御注意を拂はれお暇の時には女子教育に關する書物を御覽ありて種々御研究遊ばされ居る位なれば今度の行啓にかくも

多數の女學校へ行啓

あらせらるゝなり高等工藝は御料の織物御用命を蒙れる御縁故ある學校にてもあり織物染物美術的圖案等には一入の御趣味を有せらるゝより行啓の事に決せられしものにて郡是製糸會社と蠶業試驗場への行啓は最も御熱心に御奬勵遊ばされつゝある蠶糸業の實況を親しく御覽されんとの思召に出でられたるものなり陛下の養蠶製糸に對せらるゝは單純に御趣味といふに止まらず

實に我國第一の國產

たれば是非共これを奬勵して國富を增殖せしめざるべからずとの民業は奬勵の難有き思召で出でさせられたるものにして此の點は國民にして殊に斯業に從事するものは一入に感銘せざるべからざる所なり陛下の蠶業の御熱心なる毎年宮中御養蠶所に御手づから養蠶を遊ばすのみならず昨年は特に足踏の製絲機械をも御設けになり御養蠶所の傍らに三週程据付けあらせて西ケ原より

技師教師をお召き

[illegible]になり親しく上手に[illegible]せらるゝ程なり[illegible]にも御心を注がせ給ふ[illegible]

◎迎日漁業制限

慶北迎日灣の鯖刺網漁業制限問題に就ては[illegible]

◎講習所設立

平壤妓生學校を改良して藝者講習所設立計畫の件は已に報道せしところなるが愈々機熟したり[illegible]平壤府樓上に[illegible]警察署長[illegible]任妓生學校教員[illegible]

◎猛虎龍岡に現はる

[illegible]

するを見受けたるものありと傳へられつゝありしが鎮南浦警察署の報告に依れば十月初旬より夜陰に乘じ[illegible]鶏里及び[illegible]等の部落に出沒して家畜を咬殺すること數々にもて十月廿五日までの調査に依れば豚十三頭犬三頭の被害あり尚最近十月廿九日[illegible]駐在所附近の民家を襲ひ飼犬二頭を[illegible]

同樣手段にて三十圓を詐取したる[illegible]

◎郵便貯金一種

[illegible]

◎開城の火事

[illegible]

可愛らしい寄宿舍

まゝごとやらふらんでやらで（上）

去月平壤高等女學校寄宿舍の[illegible]上に於て篠田平[illegible]一部から[illegible]れば一度小學校生徒の

◇寄宿舍を見て[illegible]との話があつた六日夕方[illegible]內の同寄宿舍を訪問した門を入れば腕白盛りの生徒が二人三人[illegible]をやつてゐる記者の來たのを見て恭しく敬禮した名刺を出して舍監に取次いで下さいと云へば尋常二年らしいのがハイと答へて持つていつたすると直ぐ舍監先生やつて來た、ようこそ來て下すつたとの挨拶案內せられて廊下を傳ひアップヘヤと書いた部屋に入つた此處は先生の應接室にもつかひ一面生徒の應接室に充てられてある[illegible]

◇合室を案內せられた自修室ベンキヤウベヤ[illegible]は四疊半の間が三つ日下冬期には溫突に入れたとの話である其處には尋常一年の女の子が一人二年生の男の子が三人三年生の男の子が一人二年生の男の子が一人四年の男の子が一人同じく女の子が二人六年の女の子一人高等小學一年の男が一人と都合十四名なり記者の觀たときは何れも裏の運動場で運動した他の室で遊んで此室には尋常一年の

◇可愛女の子と二年の女の子とがまゝごとをして居つた記者に對して御斷儀をしたから嬢の先生はと聞くと學校〇△先生[illegible]と答へた時ら度くないと答へた林檎の樣な顔をした[illegible]の習慣をして其室を出て二階の自修室炊事室湯殿運動場など見せてもらつた廊下を通ると便所の戸には片假名でイツモシメテオケ出口の手水鉢の端にはテヲアラヘと書いてある廊下の上り口にはハキモノヲヌゲと書いてある又食堂に入るとゴハンヲタベルヘヤと書いてある實に

◇注意周到なのには敬服した裏の三百坪餘りの運動場には鞦韆もあるテニスコートも造られてある男の生徒は活潑に運動して居る女の生徒も纏ひない殊に踊りた向寒いといふ風もなくやつて一いと云ふやうな顔はすこしも見えない一巡してから再び元の部屋に歸つて不稿舍監の話を聞いた（承前）

神社と寺院

◎日本組合京城基督教會（南米倉町）十一日午前十時日曜學校及び[illegible]午後七時[illegible]

○京城日本基督教會（長谷川町）十一日午前九時日曜學校同午前十時禮拜說教[illegible]午後七時[illegible]

○救世軍の集會　十日（土曜）午後七時[illegible]十一日（日曜）午後八時[illegible]

○本能寺（本願通）十二日午後七時婦人會[illegible]十三日[illegible]

○メソヂスト教會日曜集會（旭町二丁目）午前九時十五分日曜學校十時三十分禮拜說教[illegible]後七時三十分傳道說教[illegible]

左甚五郎

第八十[illegible]回

[illegible]を怠ける奴があるものか、[illegible]十三日じやアねえか[illegible]お前知つて居るんならお前[illegible]飲んで居るのも能でもあるまいしと仕事をしてお呉れたら何ういふものかね、お話が來るじやアないか世間の交際で[illegible]を遣つて知らぬ顔をして居られたものでもない一又衞門坊たつておの態を御覽、乞食の子と間違へられさうな服裝をして居る、大勢の子供なら兎も角只た一人の倅があんな態をして居るのをお前は可愛想だとは思はないかね、出來ないなら仕方が無い取れる腕を有つて居ながら遊んでばかり居て本統にお前さんにも困つたものだ、三年前觀世樣から頼まれた面を拵へて上げれば直に後[illegible]

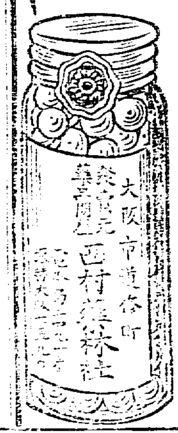
外科一般　皮膚　泌尿　花柳病　性病　院長　安部修三　京城本町二丁目

◎月やく

淋病新藥 ゴノチオール

●極メテ合理的ニ調製セラレ彼ノ危険ナル洗滌等ノ調養法ヲ要セズ單ニ本劑ノ内服ニ依リ淋病、膀胱、尿道炎、等ノ泌尿器疾患ニ對シ容易ク治療ノ目的ヲ遂シ得ル最モ卓越セル新劑ナリ

●各地有名藥店ニアリ　說明書ハ現品ニ添附ス



[illegible]

新滋養劑 レクモン

肺結核慢性腎臟病糖尿病乳汁分泌不足熱性病並に其恢復期其他一般病中病後恢復期に對して最も有力なる榮養增進と强壯の効を奏する代表的國產滋養劑

本劑に關する醫家の信頼は極めて厚く[illegible]

【容器】[illegible]

全國著名藥店に販賣す。說明書無代進呈

大阪市東區道修町
一手販賣元　武田長兵衛

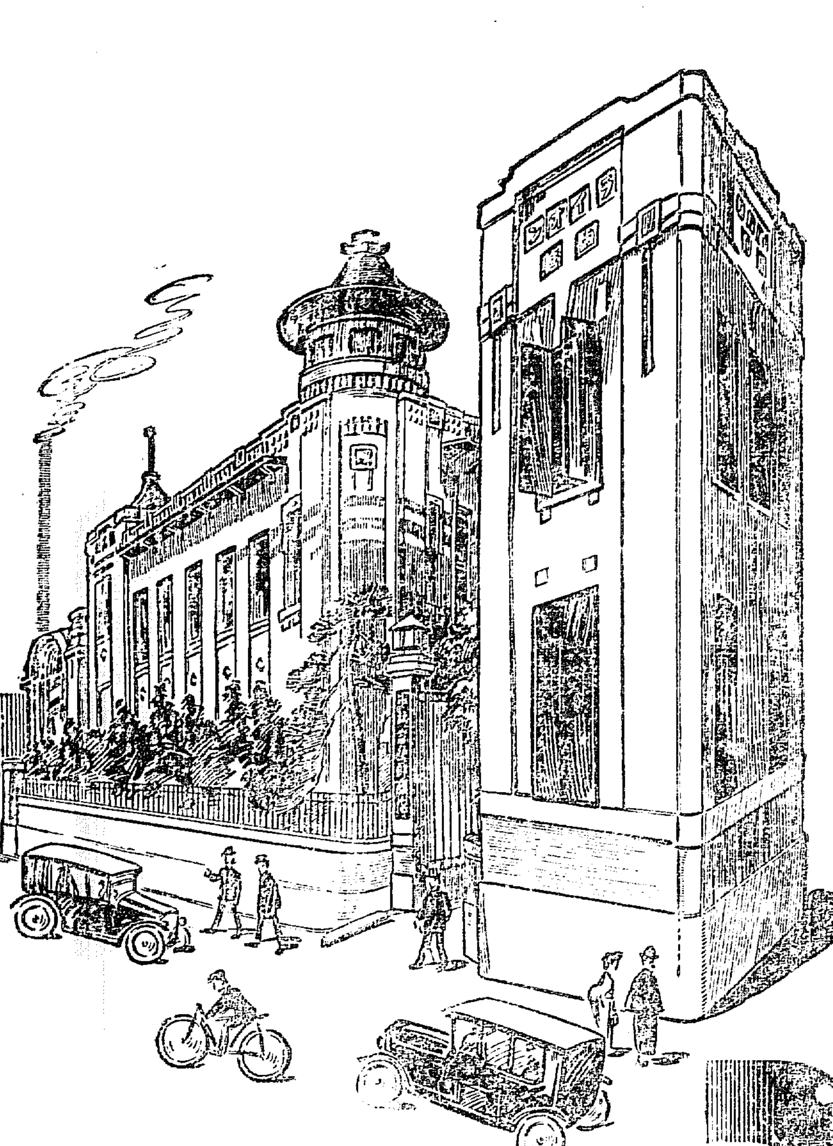
いよ〳〵安くなりました

黑羽二重紋附地 [illegible]
羽二重大巾羽折額裏 [illegible]
千台平袴地 [illegible]
久米名仙綸 [illegible]
流行久米紬 [illegible]
金巾地 [illegible]
實用銘仙縞 [illegible]
厚板丸帯 [illegible]

地方御得意様の御便利を第一の目的として[illegible]

京城日報社代理部

イケダ小兒病内科醫院 [illegible]



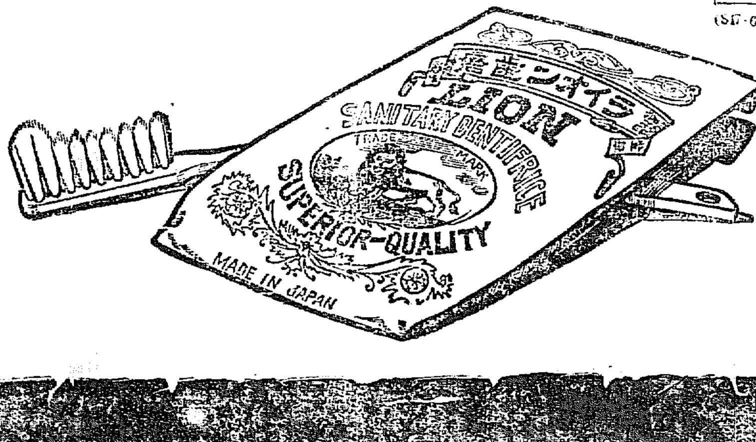
品質の純良
効果の確實を以て鳴る
ライオン歯磨!

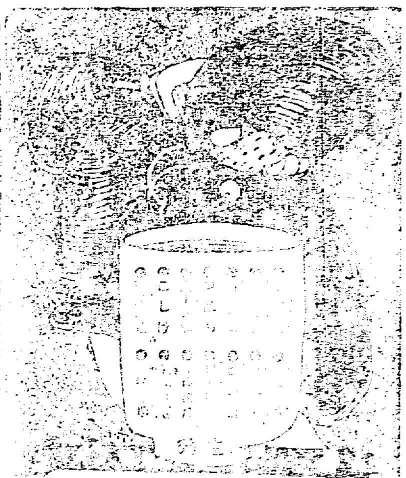
販路最も廣く賣行最も多きは萬人周知の事實なり、しかも、

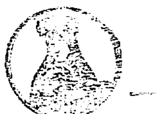
至誠一貫益々信用の厚さを加ふ。

東京本所區[illegible] ライオン歯磨本舗 小林富次郎　大阪[illegible]支店

(SI7-6)







一番ヨクキク女のクスリの
婦人良藥 中将湯が
一番賣れるに不思議はない。

最近 醫學の發達に連れて益々中將湯の眞價は世に認めらるゝに至り、智識階級の家庭に中將湯の需用は激増しつゝあり

津村順天堂

汽車時刻

京釜線(南行)　同(北行)　湖南線(南行)　同(北行)　連絡　京元線　仁川行

[illegible]

京城日報
十一日朝刊（十日夕刊併せて八頁）
第五版

支那漫遊

再び文華殿を觀る

蘇峯生

十月十六、今設參觀を許されたる[illegible]本日の如、九月二十四日[illegible]世立以來始めての[illegible]
昨日、再び文華殿に陳列せられたる繪畫を見る。乾隆武英殿の諸[illegible]並に[illegible]文華殿の方[illegible]而して三大館に公開し、然も今回[illegible]時日[illegible]して逸す可ざる[illegible]一言すれば、其だ[illegible]めにても、特に北京より[illegible]價値ある可し。必らずしも[illegible]滿せずと云ふべ[illegible]多きは、蓋し也。宣[illegible]明の文淵閣を經て、乾隆の石鼓[illegible]して最も多きは、明末の鑑賞家[illegible]藝術の賞偏也。[illegible]時代の鑑は十中八九、[illegible]じて盡きたるもの、其の巧[illegible]て、不出來は別として贋作ならざる文は確實と云ふ可し。支那[illegible]研究者に取りては、良き標本と云ふ可し。

乾隆帝の鑑識眼

乾隆帝が、其の愛藏の書畫に、殆ど所謂の收藏印、鑑賞印を鈐したるに就ては、人に異議あり。然るに[illegible]

[illegible]

三代の金石 (4)

天彭

三、周宣王の石鼓文

北宋亡びて南宋となる。南宋の學問界は懐疑的批評の鋭い時であります。そこで石鼓についても程大昌は「左傳」を引いて宣王より古い成王の物と主張し、鄭樵は文字より推考して秦代の物と主張し、また金の馬定國は、ずつと後代なる北周の天帝が岐陽に獵した時に刻したものであるといふ一派の説を主張しました。この後明の焦竑、清の顧炎武、萬斯同の如き諸大家がこの説に加擔して、非宣王説の最も有力なるものでなりました。金人の手に渡つて北京に來た石鼓は、王宣撫といふ人の宅に置かれてましたが、金、宋亡びて元代に入り、宣撫の宅は何時しか學校となりましても、しかも依然として擱はつて居りました。然るに皇慶の初年に至り、虞集の建言に基き、太學の大成門内に据ゑられる事となり、再び世間に現はれました。後至元年間に、潘廸がその刻文の日に磨滅するを痛み、かつ鄭樵等の説を參酌して文字の音訓を考訂し、それを石に刻して石鼓の側に立てました。この石は今に存して居ります。この時に於ける石鼓の文字數は二百八十六字だと申しますから、歐修の時から見ると八十九字程磨滅した事となります。例の楊升庵が又復問題を惹起しました。それは何か[illegible]

[illegible]となす說、秦[illegible]となす說、[illegible]となす說、[illegible]種々あります。この中で最も有力なるものは非宣王説でありますが、兪思謙が石鼓の中に見ゆる干支を周の暦に當て、立てたる説によつて破られたやうであります。それは我が友人[illegible]氏は石鼓文中の干支を推歩し、宣王の治世に於ける石鼓彫刻の時代を求めて比較的成功し、ために宣王説を一層强めました。

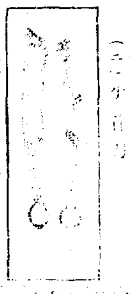
第四、古刀錢

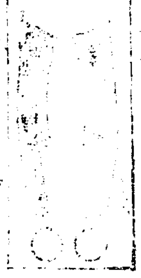
古錢（四）
道樂　常平庵主人

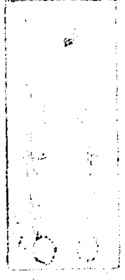
名は古刀だが、實は[illegible]

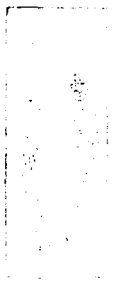
（ロ）明刀（圖參照）何れも戰國時代に趙の邑に於て鑄造せられたるもので（イ）の面文は日の象形である、京城でも甚だ珍しく見受けるが（イ）の方は比較的少なく、又之には模造品は無い樣[illegible]

字刀、六字刀など呼ばれて居る、[illegible]字の多いものが稀少であるが[illegible]來の甚しい贋造品[illegible]





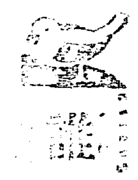




[illegible]

日本と於ける地震學の進歩

[illegible]ミルン氏を抜いて[illegible]一流の學者にして火山の[illegible]地震を豫言したる[illegible]



[illegible]

早稻田大學講義錄

各科一號づゝ試讀出來るが如し

成功の第一歩として此大講義錄を薦む

直に入學せよ

主なる特典
本大學無試驗入學
上級編入及入學金免除
大學圖書の無料閲覽
夏期講習會無料聽講
各種表彰賞品授與
[illegible]割引購求
成績優秀者に給費す

ハガキにて申込次第
見本つき規則書
直に無料進呈す

入學金全免

早稻田中學講義
早稻田商業講義
文學科講義
[illegible]講義

申込所
東京牛込早稻田
早稻田大學出版部
電話番町 三七四 二四三

トキタケ
大隈侯統裁
[illegible]

最新刊
[illegible]
大阪屋號書店

楠ミシン商會
[illegible]

代理店主及外務員募集
東京勸業株式會社
京城出張所
南鮮出張所

渡邊製靴 廉價販賣
渡邊製靴店
渡邊支店

商業登記公告
[illegible]
大正六年拾月貳拾九日登記
京城地方法院

露國の政變

▲正義の講和と 土地の均分、憲法議會

露國勞兵會軍事革命委員は宣言書を發表したり其の宣言書に曰く新政府は即時正義に基く講和を締結すべし土地は之を農民に均分し又た憲法制定議會を召集すべし（倫敦特電）

▲露國勞兵會軍事革命委員は…く、ペトログラード…て今や過激派の手に…動により此のクーデター…見ずして遂行し得…言書は新政府に即時…講和を締結すべく聲明せり

▲ケ氏を叛逆罪 地方勞兵會へ權力附與

…地方勞兵會に…の權利を附與せり

一二政府地方委員の解職一二逮捕されたる農務委員の放免、右農務委員を逮捕せる地方委員の捕縛（四）死刑の撤廢（五）軍紀に於ける政治運動自由の再許可（六）政治上の罪に問はれて捕逮されたる將校下士卒の釋放 上前商工務大臣コノバロフ、前保安大臣キシキン、前外務大臣テレスチエンコ、前供給大臣マリアントウイツチ其他閣員の捕逮

尚ほ首相ケレンスキーは行衛不明に就き同氏を捕縛すべく同氏と行動を共にせるものは總て最高叛逆罪に處する旨軍隊に緊急命令を發せり（露都電報）

▲非革命將校捕縛

…聯隊よりの…線電信に據れば…ば勞兵會は同會政府の設立を見るまで軍事革命委員の權力を認むる旨布告せり同委員は…將校に對して司令官の行動を注意し視すべきことを告し將校にして直ちに公然革命派に投ぜざる者は敵と認めて之を捕縛せざるべからざる旨發表せり（倫敦電報）

▲若し單獨講和成立せば 聯合諸國及び日本の態度如何

ケレンスキー内閣が勞兵會過激派と衝突して辭職するや勞兵會軍事革命委員は即時講和締結の宣言を發したり是れ共和政府出現以來社會主義的傾向を高調し國家的觀念なきに至れる國民の必死の勢と云ふべく只だ之を抑止し得るものは戰線に於ける勇敢なる露國民の武力なれど斯く内外に敵を受けては又た如何ともすべからず形勢の趨く所…して單獨講和成立するや否や最も注目を要する所にして若し露國が單獨講和を締結して彼の聯合國の單獨非講和條約を蹂躙するが如き事あらば聯合諸國の執るべき態度如何は最も之に對する態度如何重大なる問題なるべく而して又た我が日本が形勢の推移を刮目に値す

◎吉林督軍亡命說

吉林督軍孟恩遠は八日安東浦へ…遁に内地へ亡命せりとの說あり

◎湖南兩軍の勢力

…南軍約四十個大隊（日本式…にて二個…）…兵約七十…

◎首相官邸重要會議

…

◎外交調査

…

緊急閣議

…

◎首相演習地出張中止

…時局重大の…

◎海軍大異動か

…十日午前十時…軍省に於て…

◎浦鹽に邦字紙

…邦字新聞浦鹽日報は十五日…創刊されたり（浦潮特電）

◎拓殖局官制發表期

…

◎公司變更發表期

…

◎國稅徵收狀況

…

◎關門滯貨處理

…

◎良鐵は國家の至寶 瑞典産に劣らぬ本溪湖の鐵

大倉喜八郎男談

十日夜大門驛着の大倉男一行…車中に迎ふ男は語つて曰く…要なる製鐵所をこしらへたからで鉛鑛…の火入式を濟まして來たのである本溪湖の製鐵所にも矢張り鉛鑛…の火入式に參列する爲めである本溪湖の方の鉛鑛爐は世界最新式の施設を有するもので英國製のものである元來本溪湖の製鐵所では年額十…噸位の生産高を有し、主に銑鐵であるが非常に質がよい由來

▲鐵は瑞典産 のものが世界第一の良質を保つて居るのだが本溪湖の鐵が此の瑞典産のものに極く似た質を持つて居るのである自分は數年來此の本溪湖の鐵を瑞典に送つて試驗して貰つた事があるが何時も良質だと言ふ事を證して來る樣に即ち斯る良質の鐵が…から精製されれば…來る樣に成れば大したものの一世界にも比を見ないものとなるのは火を睹るよりも明かである されば

▲帝國の名譽 であると同時に…

◆入京せる大倉鶴彦男（…）

◎大正殿の褒上

朝來の風寒は、午後に至つて、漸く弱みしも、…吹き、寒冷之より加はらんとする十日午後五時。平穩なる京城の夕空の靜寂を破れる警鐘の響に、市民は忽ち…の眼を張り、耳を聳てて走せぬ。京城の東北、炎々として夜空を染むる火光は、天に沖して、さらでだに物凄き…の空は黑煙を捲にして…きも市人…而して昌德宮内火災の警報は、市…の心膽をショックせり。…

◎吉黑票通用禁止と緩和

…ならず依て支那商務總會は直ちに其の善後策に就き當局に申請する處あり又内地人商業會議所にても…

◎銀塊四十三片

倫敦銀塊相場は四十三片四分三となれり（大阪特電）

…四時より日之出小學校に開催…務局長は歐洲戰亂の長きに亘りより世人の注意の怠るの嫌あり…の止むなき次第を說き次に過去の戰局の推移に言及し…地圖に依りて說明し其…何れも國家の大目的に…活動しつゝあり而して歐洲の大戰は實際的敎訓を…六時半喝采裡に閉會せり

◎市貨方針決定

▲郵船會社と協議 …出入貿易の平衡を保たしむるの目的を以て…の規定を適用するべきものなるも斯くの如きものは特に之を許可する…

古鐵商 有馬金物店

強胃消化錠 …

京城案內

中古 自轉車 …

賃家 …

雜木原木 …

本町 …

江州屋 …

◎はねつき …

柔術 …

恩給年金立替 …

魔法瓶 中瀬 …

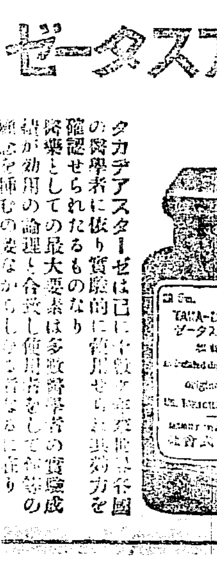
高木旅行用具 …

恩給年金 山口屋 …

令物諸安品荷着
◎地方御來鮮諸君に急告
メリヤス類仕入には京城瀬戸商店に限る
○仕入案內御入用の方は御一報次第呈上仕候
メリヤス卸問屋 京城南大門通 … 電話 …七番

事務員 … シャツ …

タカヂアスターゼ



タカヂアスターゼは高峰博士發見の方式に據り本會社工場に於て製出せる胃腸疾患に對する唯一の特效劑なり
外國に在りては同一の方式に基き…パークデビス會社が北米合衆國に於て製造し歐米各地に之を供給せり
タカヂアスターゼは已に世界各國の醫學者に依り實驗的に効用せる其效力を確認せられたるものなり
醫藥としての最大要素は多數醫學者の實驗成績が効用の論理と合致し使用者をして何等の疑念を挿むの要なからしむるにあり…
東京室町 三共株式會社

能く賣れる M印ゴム毬 發賣元 飯田商店

朝鮮銀行
當銀行ハ預金、貸附、爲替等一般銀行業務ヲ確實親切ニ取扱申候
京城
支店出張所 東京、大阪、神戸、…長春、開原、…
右ノ外內外主要ノ地ニ爲替取引先有之候

◎昌德宮大火

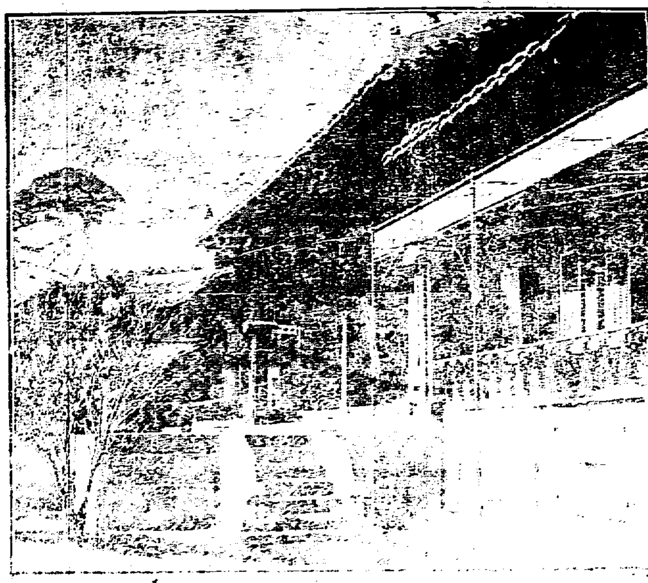
◎御内殿なる大造殿外數棟悉く灰燼に歸す

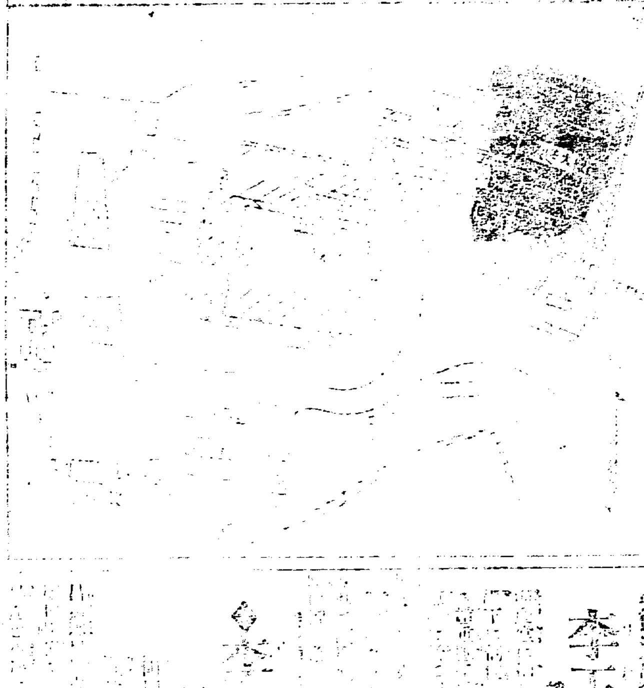
燃燒二時間半に及ぶ日光慘憺、消防組必死の活動＝由緒ある建物、

◎李王並に同妃兩殿下共御無事に避難さる

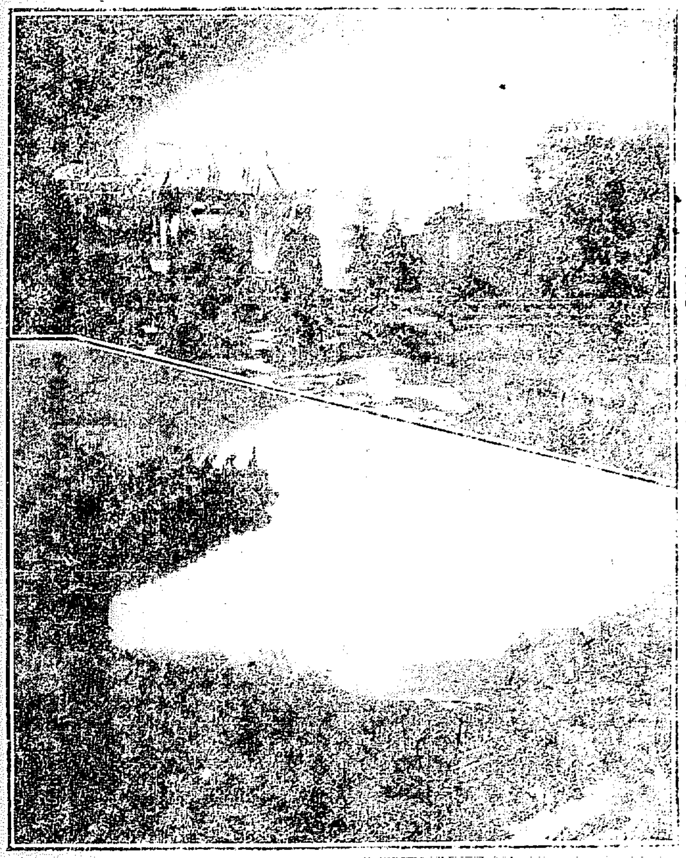
十日午後五時半頃昌德宮内李王殿下並に同妃殿下の御居殿なる大造殿より出火し折柄風勢烈しかりし爲め瞬く間に同殿全部は火焔に包まれ餘勢物凄く附近建物數棟を燒盡したる椿事ありたり今其模樣を詳ぜんに

火は刻一刻と勢を增し午後六時頃となるや火焔天を焦して凄慘なる光景を呈したるが此時馳付たる朝鮮步兵隊二百名の兵卒は命令一下猿猴の如く屋上にかけ登り甍をはぎ柱を倒して延燒を防ぎたる結果宣政殿仁政殿始め大造殿を繞る倉庫は延燒を免れ市内各消防隊も必死となりて消防に努めたるが何分同殿の地位は市街地より高く水壓弱き爲め消防の活動意の如くならざるのみならず建物は舊く且つ折しも寒冷の時候とて温突には充分の暖を送り居たりし爲火の手は益々猛烈を極め見る見る大造殿熙政殿養心閣興福軒等の由緒ある殿閣は祝融氏の災ひする處となりて宮殿は火の山焔の海と化したるが午後八時頃に至りて漸く鎮靜に歸したり之より先李王殿下には出火と共に時を遷さず合陽門より御出門秘苑内演慶堂に御避難相成り德壽宮より御調度品をお取寄せの上御休息相成りたるが八時三十分に至り更らに閔李王職長官尹德榮子爵女官等隨從ひて仁政殿内東行閣に移られ此處を假りの内殿と定められたり





◎炎上せる大造殿と火災圖



◎炎上中の大造殿（仁政殿前より望む）

△火の粉浴びつゝ目醒ましき消防の活動

[illegible]

△御避難當時の李王殿下

◎李太王殿下

[illegible]

◎大造殿前の光景（上）消防隊の活動（下）

△損害と保險　寶物大部分燒失

損害額等は取調べ中なるが燒失せし部分には三十六萬圓に對し東京火災五萬圓、[illegible]共同火災四萬圓、[illegible]神戸海上火災四萬圓、日本火災二萬五千圓、千代田火災一萬八千圓にて以上合計二十二萬三千圓の部分保險を附しありたる由なるが出火と同時に所藏の寶物も大部分燒失したる由にて搬出したるは僅少に過ぎざりし

◎腕の冴えを示すべく　獵友會員出發

獵友會員が十一日の日曜を期して[illegible]

需は安東支那市街のみにても四萬[illegible]萬圓以上に達したるを以て支那人[illegible]は勿論内地人間に於ける恐慌一方[illegible]見るに至り兩者の恐慌は一時銀[illegible]静せりされど同票は一般に從前の價格無きものゝ如し

◎民重上の[illegible]

小出參課講演要旨

朝鮮教育研究會主催小出參課の[illegible]が特に小出參課に懇請して本講演[illegible]會を開催したる所以なりと述べ小[illegible]

△印度航路に配置

[illegible]

眼科專門　金井眼科醫院

各宗寺院御用達　御佛具調進所　御佛壇各宗別御好に應じ謹製仕候並に御古佛檀洗ひ直し入念に可仕候　京城本町三丁目（花月向ひ）　小倉佛具店　電話　一五一三番　一七九五　一一二番

櫻御殿

大阪 [illegible]の家主人

第六十三回

安藝の月 (三)

無禮講は夜に入つてから果てた、清之丞は斯うした席に連ふにつけても、また三左衛門の事を思ひ出す、あはれ毛利の軍勢廣島の城に籠つてあらば、真さきかけて討死して三左衛門の後を追はうものを、と思ふ

正則は多くの家來が寛ぎ興ずるのを見て、酔ひの眼を輝かしながら奥へ入つた、座にはまだ酒いが發る、されど亡き友を思ふごとに胸が塞がるので、清之丞は餘り更けぬ間に席を退つ[illegible]

『はて、誰であらうの』清之丞は笑つて云つた、『誰あらう諸般は入りませぬ、これで御無礼にしまし[illegible]』

道齋は後から一通の手紙を出して清之丞の前へ持つて行つた、見るとそれは[illegible]清之丞の目にすぐ[illegible]

[illegible]

て、徐かに廊下を退つて來ると

『清之丞様な』と慌しく呼びかけて、道齋が駆けて來た、長く手傷に悩む間、彼は幾度も見舞に來た、曾て一命を召されやうとしたとき、清之丞に助けられた恩誼を胸に刻んで忘れぬのであつた

清之丞は立ち止まる

『道齋か、相變らず元氣ぢやの』

『いや、わたくしよりも、あなた様こそ見違へるほどの御元氣ぢやございませんか、今日御出仕の姿を拝いて、嬉し泣きに泣きました、何もかもお芽出度いことでござります』

『斯う云つて呉れるのはお主ばかりぢや、辱く思ふ』

『これは御挨拶、あなたの御全快を心の底からお歡びなさるお方がまだ外にござります』

『はての』

『お心當りはござりませぬか喃』

[illegible]を承はります、初瀬様であたてもその御仕、御殿の中で誰知らぬ者ござりませぬ、且は……』

『夢には跡がない、覺めて了へば夫までぢや』

『然し、此のまゝお返し申しては初瀬様のお嘆きがお可傷い、切てお手なりともお觸れ遊ばしませ』

『穢れぢや、斷る』

『はて、我強い御せ、すると何か御機嫌にでもお障り遊ばした?』

『道齋、われ等は武士ぢや、三左衛門も武士ぢや、犬畜生に近づかうとは思はぬ』

『ね』と道齋は驚いて[illegible]

『お主は知らぬか、犬と人間との差別を知らぬか』

『存じては居りまする、なれど初瀬殿に限り……』

『二言はない、その文、畜生[illegible]』

皮膚科 佐藤醫院

(電話一一三番)

口火傷の手當

[illegible]

◆疼痛を止めた後[illegible]

[illegible]を撒けば宜しい、又一法として冷水を注いで疼痛を去らしめた後、うどん粉に醋を入れて練りそれを患部に貼るのも好い、併し強い火傷はランプに頭を打附けてそれが燃わたつて腕一杯火傷したとか云ふ場合、め背中一面火傷したとか云ふ場合には水腫が破れて[illegible]に滅菌ガーゼを患部に被うて置いて早速醫師を呼ぶが好いのです、

このガーゼを作るには

◆硼酸水を造り手を能く洗つたガーゼをそれに浸すのです

年期刺繍弟子十五歳位の者募集

京城旭町一丁目 ゑり治商店

大阪期米

十日後場 [illegible]

△十一月限 [illegible]

△當限寄付 二十三圓九十錢

△中限寄付 二十三圓三十九錢

[illegible]

三節大阪當安の後を受け二十一錢より一錢方放れ四中十錢より一錢と下迄ぶりの裡に散會せり

▲後場 當限二節二十圓丁度 [illegible]

仁川、京仁取引所

十日の一月限

後場寄付 十九圓[illegible]

[illegible]

新刊紹介

[illegible]

▲日本[illegible] ▲ジャパンタイムス學生號 ▲家庭で出來る染物法 ▲戰友 ▲[illegible]

[illegible]

子を持つ親の用心

▲幼兒の風邪に注意せよ

[illegible]

オインは[illegible]

[illegible]オインには[illegible]

それからオインは[illegible]

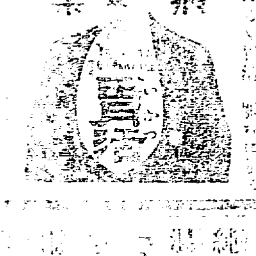
[illegible]オインの[illegible]

リンス丸[illegible]大阪[illegible]

[illegible]

胃[illegible]

胃病 良薬



[illegible]

胃つぎ [illegible]

りん病[illegible]

詐欺なり

京城南大門外[illegible]

内科 小兒科 眼科 本田醫院

電話一四四[illegible]

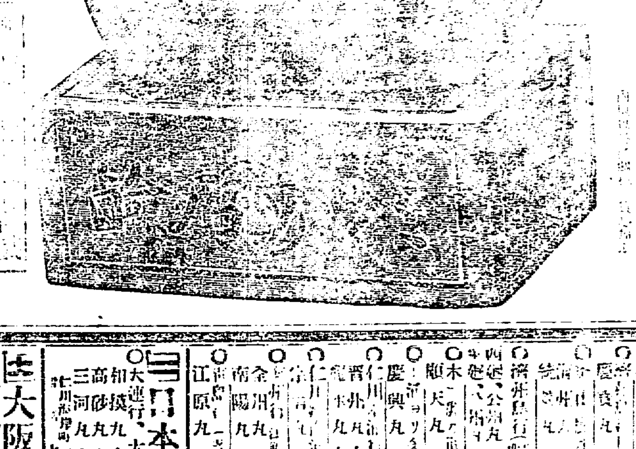
花柳病 痔核 痔瘻 脱肛 痔瘻 痔出血 直腸潰瘍

京城 順門醫院

○ミツワ石鹸

純正の[illegible]

[illegible]



○ミツワ石鹸

化學上の純正石鹸たるのみならず、衛生上の[illegible]

一、原料を精選し、[illegible]に香料に、[illegible]を應すべき[illegible]のを用ひず。

二、温雅の芳香を有す

三、細き泡沫[illegible]而かも浴室に用ひて、[illegible]

故に一般の家庭に於ける、浴室 化粧用として、衛生に適し、經濟に合する理想的實用石鹸なり。

▽賣捌 一手 到處 化粧品店、小間物店、和洋酒食料品店

ミツワ石鹸

ミツワ 脂油

ミツワ 藥庭

見罪 葡萄酒

肝油ドロップス

發賣元

東京市日本橋區橋町四丁目

○丸見屋商店

[illegible]

朝鮮郵船 出帆

本社 京城 電話長一九五二 二三二番

釜山港 釜山支店

元山港 元山出張所

仁川港代理店 堀回漕部

木浦港代理店 山野回漕部

京城市[illegible] 京城運送店

○關門より釜山各地寄港[illegible]行

三浦丸 十一月十三日
成鏡丸 十一月二十一日
京城丸 十一月廿四日
忠清丸 十一月廿九日
　釜山發

○[illegible]より[illegible]北[illegible]行

穩城丸 十一月十四日
咸鏡丸 十一月十七日
[illegible]丸 十一月廿二日
三浦丸 [illegible]
忠清丸 [illegible]
　元山發

○[illegible] 十一月[illegible] 元山發

○[illegible] 元山發

○[illegible] 成鏡丸 十一月十一日 元山發 [illegible]門行

○[illegible] 釜山發

○[illegible] 江陵丸 每日 釜山發

○[illegible] 慶[illegible]丸 [illegible] 釜山發

○[illegible] 濟州丸 每日 釜山發

○濟州島行 [illegible]

○西鮮、公州丸 十一月十七日 十一月廿四日 大浦發

○木浦[illegible] 順天丸 三日目每二木浦發

○[illegible] 慶興丸 十一月十二日 木浦發

○仁川[illegible] 晋州丸 十一月十八日 龍山丸 十一月廿二日 仁川發

○[illegible] 宗[illegible] 十一月十三日 仁川發

○[illegible] 全州丸 南陽丸 每日 仁川發

○[illegible] 江原丸 十一月十九日 仁川發

日本郵船 仁川出帆

○大連行、太沽(天津)牛莊行

知拔丸 十一月十一日
高砂丸 十一月十二日
三河丸 十一月二十日
　正午出

仁川港[illegible] 堀回漕部

大阪商船 仁川出帆

○外航[illegible]

●神戸、大阪行

濟州丸 [illegible] 後二時出

×濟州丸 [illegible]

▲木浦、神戸、大阪行

△山頭丸 十一月十三日 後二時出

△信ノ田丸 [illegible]

●大[illegible] 後二時出

×安東丸 十一月十七日 後二時出

×安東丸 十一月廿四日

△南鮮行 [illegible]

×漳油丸 [illegible] 後二時出

●鎮南浦行

安東丸 十一月十二日 後二時出

安東丸 十一月廿九日

▲[illegible] 宮島丸 [illegible]

▲宮島丸 十一月十五日 [illegible]

▲基隆丸 十一月十六日 [illegible]

[illegible]

取扱店 仁川支店 電話五六八番

符發賣所 大阪商船仁川支店 京城 電話二〇七番

符發賣所 内鮮通運會社京城支店 電話八番

符發賣所 仁川[illegible]旅館 電話二六二番